

AWAIBITO LIVE CONCERT

「あわいびと」は美鵬成る駒（うた、和太鼓）、佐藤錦水（尺八、篠笛）、中村力哉（ピアノ）の三人により2015年のアルバム制作を機に命名した音楽ユニットグループ。2011年の東日本大震災に際して中村の呼びかけにより「ひと粒のちから」としてスタート。和声という概念を持たない日本古来の民謡をピアノの響きに包み込み、土地に根ざしてきた唄本来の姿を大切にしつつ、過去と現在、伝統と創出、人と人との間（あわい）に連なる交流を深めようとしている。「あわいびと」は創作言葉。

■美鵬成る駒（うた、和太鼓）東京都出身。父、美鵬流囃子方・美鵬駒三郎の手ほどきにより日本民謡に触れ、3歳で初舞台を踏む。長唄囃子は福原流・福原美鶴の称号を持つ。エネルギーで躍動感に溢れる和太鼓と爽やかな唄声で幅広い分野で活躍中。

■佐藤錦水（尺八、篠笛）東京都出身。10歳の頃より祖父・民謡尺八演奏家初代佐藤錦水の手ほどきで尺八を始め、のちに琴古流尺八演奏家三橋貴風師に尺八を、篠笛・能管を福原流囃子方・福原徹師にそれぞれ師事。福原流より福原百史の号を許され、国内外で活躍中。

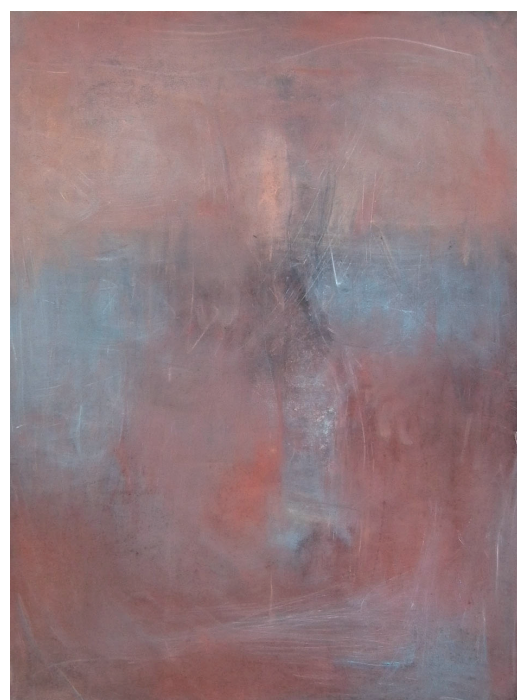
■中村力哉（ピアノ）東京都出身。6歳よりピアノを始め大学在学中にピアニストの岩崎大輔に師事。ジャズを中軸にジャンルを超えて数々のグループセッションに参加して多岐に亘る演奏活動を重ねつつ作曲家としての評価も高い。オリジナルユニット「mcasi mcasi」での発表も。



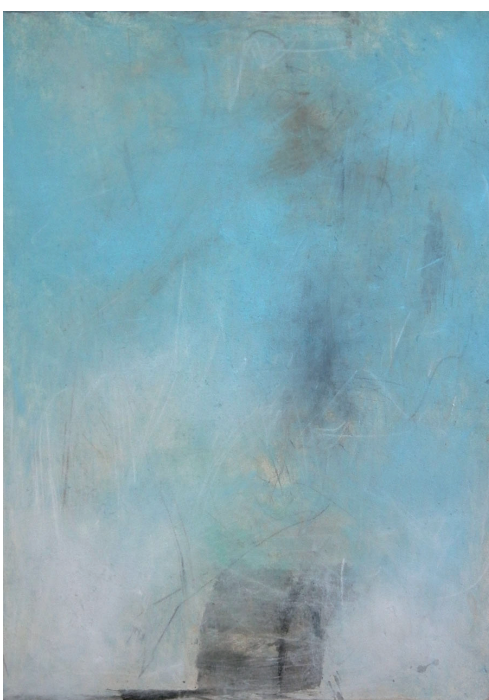
■三溪園 旧燈明寺本堂内講堂（重要文化財・室町時代築）

12月3日（土曜）17:00～ うた・和太鼓：美鵬成る駒
尺八・篠笛：佐藤錦水 ピアノ：中村力哉

■講堂内限定入場ご希望様は申込満数となりました。



岡田満 夢とふものは 2022



岡田満 シュテルミオランダステーション 2022

岡田満 個展 一カノン

■三溪園 旧燈明寺本堂内講堂

12月1日（木曜）～4日（日曜）

9:00～17:00（3日・4日16:00終了）

2022年の新作絵画作品を講堂内に展示

MITSURU OKADA

週に一度だけ停まる駅

シュテルミオランダステーション

夢とは知らず

彼らは何をしていた

夢を思いつつ

彼らはもう

空の果てを旅しているはずなのに

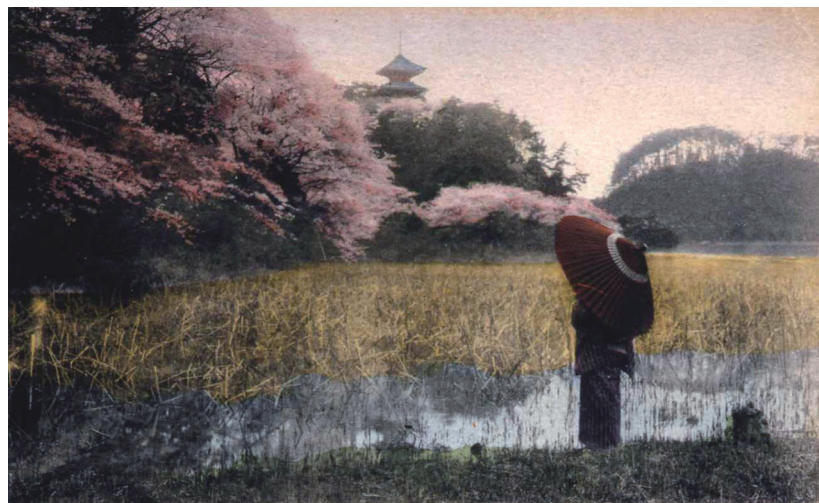
誰を見ている

見ようとしている

三溪園 古絵葉書 写真集 一完成100周年記念

明治横浜の実業家原三溪（本名富太郎）が東京湾に面した三之谷の約53,000坪の地に造りあげた日本庭園三溪園は明治39年（1906）に無料で一般公開された外苑と、私邸としていた内苑からなり、現在は17棟の歴史的建造物と四季折々の自然が調和した優れた景観で知られています。この庭園の創建当初の明治期～大正期に亘る静かな日本の原風景とも言える三溪園所蔵の古葉書を基にして、現在、写真集の編集制作作業を進めています。ご期待下さい。

協力：公益財団法人三溪園保勝会 発行・発売：用美社



大池から旧燈明寺三重塔を望む 三溪園保勝会所蔵 古絵葉書